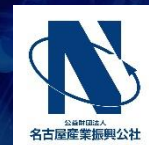




塾長を激ブランド化

ITO アカデミー

業種 医学部受験生の個別進学塾
代表 伊藤 琢哉
住所 名古屋市東区筒井 2 丁目 4-52 3 F



・事業者の概要

相談者である塾長は 30 年前より個別進学塾を経営している。難易度の高い大学医学部進学を目指す試験対策を講座して提供。塾長自身は英語講師であり他の講師仲間と一緒に教室を運営していた。10 年前までは塾長のユニークな人柄が人気であり、多くの合格者を輩出してきた。コロナ以降は、大手の個別進学塾が増え、また SNS での受験対策講座も増えており、徐々に生徒が減少してきた。

・表面化している課題

塾長の講座は、同社のホームページへその一部を動画として開示してきたが、近年はアクセス数も激減し、情報発信そのもののあり方にも悩んでいた。何とかホームページのアクセスを増やすことで生徒を獲得できないかと悩んでいた。

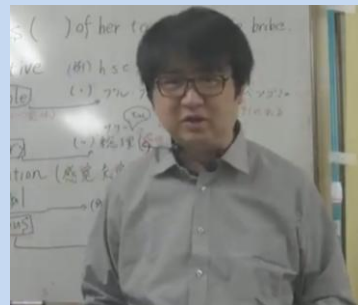
・支援者の分析と判断

ホームページでは、受験対策に対するノウハウや自身の思いなどが多く書かれていたものの、メッセージ性が弱く、近年人気の講師の面白さには及ばなかった。動画が増えつつある中で、PR のあり方を現代の学生に興味がある入口に合わせる必要があるのではないかと判断した。実際に YouTube にアップするのも仲間が行ってくれていたため、塾長自らが動画を再加工するスキルを積み重ねていく必要がある。そのため時間をかけて丁寧なサポートを根気よく行うことを決めて伴走支援を進めた。

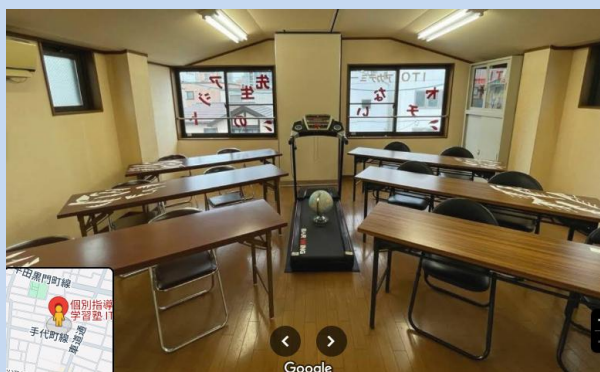
・課題解決への提案と実行内容

「自未得度先度他」自分が悟りを得て救われる前に、他の人が救われるようにするという塾長の考え方から、不登校や勉強適応性が低いなど、どの講師でも救えないような難しい生徒を狙いとする。塾長を謎めいた存在に置き換え、相談者本人のキャラクターを活かしたライブ感が感じられる過去動画をもとに、動画を倍速再生で編集加工し、現在のホームページとInstagramへアップ、発信を開始した。打ち合わせとアクションを重ねるごとに塾長のモチベーションが上がり、スキルも高まっていった。約 1 年間止まっていたブログも意欲的に更新していった。するとアクセスが急速に増えていった。またブログに合わせて塾の外階段を利用した階段アートを施工。教室内のレイアウトも変更した。

塾長の ITO デス



教室レイアウトの変更



階段アート



・成果と今後の進め方

各種発信が実を結び、生徒は増加傾向にある。併せてプレスリリースも実施。多数の反響があった。今後もウェブやブランディングに関する支援を通じ、名古屋地域での新しい教育拠点として発信を強化していく。



事業者さんの声

不登校生徒向けや中高年の学び直しの場合など、新しいメニューのプレスリリースも実現できて、生徒が増えました。

(公財)名古屋産業振興公社 名古屋市新事業支援センター

〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目 6 番 3 号 名古屋市中企業振興会館 5 階 TEL:052-735-0808 FAX:(052)735-2065

無料の
窓口相談

右の二次元コードリンク先の申込フォームページから必要事項を入力し、お申し込みください
<https://ws.formzu.net/dist/S27720287/>

